

「エシカルアクションコンテスト」入賞作品が決定しました！

-入賞作品はカレンダーになり都内の全小学校に配布されます-

東京都では、人や社会、環境に配慮した「エシカル消費」を推進しています。
この取組の一環として、令和7年6月2日から9月30日まで、小学生を対象に日々のエシカルなアクションをテーマにしたイラストを募集する「エシカルアクションコンテスト」を実施しました。
応募作品99点の中から選考の結果、以下のとおり入賞作品が決定し、入賞者を対象とした表彰式を2月18日（水）に実施いたしましたので、お知らせいたします。

最優秀賞(東京都知事賞)作品



国立学園小学校4年 田中 夢乃さん

エシカルアクションというのは特別なことではなくて、地球のどこにいても、今日からできることがたくさんある、ということを伝えたくて絵をかきました。

【最優秀賞（東京都知事賞）受賞 田中 夢乃さんのコメント】

自分が選ばれて嬉しかったし、エシカルアクションというのは、1人1人が行動していけば、美しい地球を守ることができるんだ、ということを改めて学びました。私たち小学生は、エシカルアクションについて考えていることがあっても、伝える場所や相手がわからないことが多いです。けれど、調べていくうちに、私はサイレントマジョリティではいけないと思いました。私たちが学んだこと、考えたことを伝えれば、きっと未来は変えられると信じています。エシカルアクションは、地球のどこにいても、誰でも今日からできることがたくさんあります。

○他の入賞作品（優秀賞：2作品、入選：9作品）は、別紙のとおり



受賞者集合写真



最優秀賞（東京都知事賞）受賞 田中夢乃さん

【TOKYO エシカルアンバサダー 俳優 鈴木福さんのコメント】

みなさん、こんにちは。TOKYO エシカルアンバサダーの鈴木福です。

エシカルアクションコンテストの入賞、誠におめでとうございます。みなさんが描いたイラストには、未来を思うやさしい気持ちや、地球を守りたいという気持ちが表れていると感じました。その一枚一枚が、これからの世界を変えていく大切な一歩になると信じています。僕自身も、みなさんのイラストを見て、できることからエシカル消費というものをしっかりとしていきたいなと改めて思いました。

小さな一歩でも、皆さんの行動が身近なところから大きな力になると思っています。

未来を輝かせるのは、特別な誰かではなくて一人ひとりの行動です。これからも一緒に頑張っていきたいと思います。

本日は改めて、おめでとうございます。



2 カレンダーの作成について

入賞作品はカレンダーにして都内全ての小学校、特別支援学校初等部など約 1,400 校に配布し、年間を通じてエシカルな行動を呼びかけていきます。

■ カレンダーに選定された作品は TOKYO エシカルの公式サイトでご覧いただけます。

また、カレンダーもダウンロードいただけますのでぜひご活用ください（3月中旬頃を予定）

<TOKYO エシカル公式サイト>

URL: <https://www.ethical-action.tokyo/>



「エシカルアクションコンテスト」について

環境問題や持続可能な開発目標（SDGs）の学習が始まる小学校4年生～6年生を対象として、子どもたちが商品の選択基準がまだ形成されていない時期に、自らの日常の消費行動と社会課題との関係性を理解することを目的としています。

この事業を通じて、子どもたちがエシカルな価値観を身に付け、将来の持続可能な社会の担い手となることを目指しています。



WEB サイト

<https://www.ethical-action.tokyo/>

<「TOKYO エシカル」概要>

エシカル消費につながる取組を実施されている企業・団体の皆様とネットワークを構築し、エシカル消費を日常にするための社会的ムーブメントを創出するとともに、エシカル消費を実践しやすい環境の整備を目指していきます。



インスタグラム

https://www.instagram.com/tokyo_ethical/

本件は、「[2050 東京戦略](#)」を推進する取組です。
戦略 20 ゼロエミッション東京戦略



▲2050 東京戦略
2050東京戦略
～東京 もっとよくなる～



【問合せ先】

生活文化局消費生活部企画調整課
直通：03-5388-3069

優秀賞(生活文化局長賞)作品



品川区立小山台小学校5年 日高 夏紀さん

歪な形の野菜はスーパーでは売れません。味は一緒なのに。だから変な形の野菜を選んでロスをへらしましょう。もちろん持ち帰りは新聞紙に包んで。



文京区立湯島小学校6年 藤川 眞白さん

水筒を持ち歩き、エシカルマークの商品を選んで買うことで、地球に優しい未来へつなげたいと考えました。

入選作品



目黒区立不動小学校6年 西島 光夏さん

「きれなくなった服はぞうきんに」着れなくなった服を切ってぞうきんにすれば、ぞうじの道具としてつかえます。



文京区立柳町小学校6年 柏村 一華さん

フェアトレードをテーマとし、世界中の生産者が、適正な価格で品物を買ってもらえる社会になれば良いと思い、イラストを描きました!



日野市立日野第五小学校6年 加藤 結花さん

テーマは海のゴミです。この絵を見て、海や道にポイ捨てをする人が少なくなってほしいです。自分もプラスチック商品をあまり買わないようにしたいです。



千代田区立麴町小学校4年 中山 颯太さん

ぼくは「エシカルな買い物」について描きました。エコバッグを使うなどのいしきを世界中に伝えたいという事を表現しました。



葛飾区立道上小学校 5年 金井 晴輝さん

テーマは「自然にやさしいMYばし」です。割りばしではなく自然にやさしいMYばしを使っています。



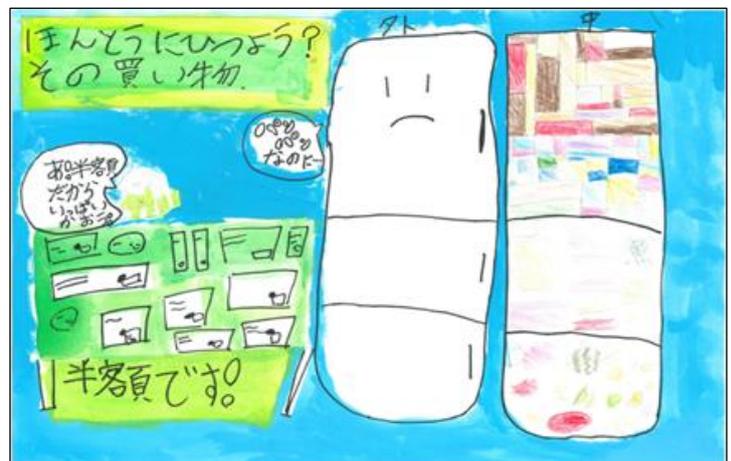
目黒区立東山小学校 4年 蔡 沛好さん

私は商品を作れないけど、地球にやさしいものを選びます。海を守るもの、水や電気を大切にすることも、リサイクルするものを選びます。みんなもいっしょに選びましょう。



江東区立第二大島小学校 5年 佐々木 鼓太郎さん

テーマはビニールゴミを減らす行動です。使ったらするビニール袋を一つでも減らすためには、マイバッグを使う必要があります。その思いをのせたテーマです。



世田谷区立二子玉川小学校 4年 栗原 紬さん

「ほんとうにひつよう? その買い物」れいぞうこを見て、なにがあるかを確認してから買い物に行つてね! また、半額の物があつても、買いすぎに注意



東村山市立秋津小学校 6年 荒井 陽奈乃さん

量り売りです。量り売りのお店で買い物をすると、プラスチックゴミが出なくて、地球にもやさしくて良いです。